

中津市民病院化学療法レジメン

【レジメンNo】 T-87

申請日	2026/3/23	承認日	2026/5/22	委員長	印
レジメン登録	2026/6/3	仮承認日		承認者	印

Ami (sc) + CBDCA + PEM1 コース目	病名	非小細胞肺癌	呼吸器内 科	医師名	Dr
対象	EGFR遺伝子変異陽性進行・再発の非小細胞・非扁平上皮癌またはEGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の非小細胞・非扁平上皮癌				

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m ² 等)	投与方法 div. iv. po等	投与スケジュール (日)																									
			-511021																									
リブロファズ(アミバンタマブ)	*	sc																										
ペメトレキセド	500mg/m ²	div																										
カルボプラチン	AUC=5	div																										
パンビタン末	1g/day	経口																										
メチコバル	1mg (9週毎)	筋注																										
投与間隔・休薬期間等：21日=1コース			← 1コース →																									
1コースまで																												
*体重によりアミバンタマブの投与量が異なるので注意																												
終了後、【T-88】 Ami (sc) + CBDCA + PEM2コース目に移行すること																												

【投与処方例（前投薬など）】

Day1

レスタミンコーワ錠10mg 5錠

カロナール500mg 2錠

ファモチジンD錠20mg 1錠

/po.リブロファズ投与30分前

① メインキープ【緑】 生理食塩液250mL / div

② メイン【赤-1】 生理食塩液100mL＋アロカリス1V＋パロノセトロン1V＋デキサート注9.9mg /div 30分

③ メイン【赤-2】 生理食塩液100mL＋ペメトレキセド /div(閉鎖) 10分

④ メイン【白】 生理食塩液250mL＋カルボプラチン /div 1.5時間

⑤ リブロファズ投与30分前に内服をする

⑥ リブロファズ /皮下注 5分(腹壁部周囲の推奨範囲に)

Day8. 15

レスタミンコーワ錠10mg 5錠

カロナール500mg 2錠

/po.リブロファズ投与30分前

① リブロファズ /皮下注 5分(腹壁部周囲の推奨範囲に)

【投与量】

体重80kg未満

1コース目Day1 投与量1600mg

1コース目Day8 投与量2400mg

1コース目Day15 投与量2400mg

体重80kg以上

1コース目Day1 投与量2240mg

1コース目Day8 投与量3360mg

1コース目Day15 投与量3360mg

【腎機能低下時の減量方法】

※ペメトレキセド

Ccr<45mL/minでは投与しないこと。

※カルボプラチン

Calvert式：AUC目標値×(GFR+25)mgにより算出。透析患者の場合はGFRは5～10を代入。
この式のSCrはJaffe法。日本は酵素法で測定されるためGC式ではCcrが高く計算される。
なので、日本ではSCr値に0.2を加える方法や体表面積補正を外したeGFRを推奨する。
CBDCAの計算ではCalvert(Cockcroft式)を選択すること。
またAUC5ではCBDCAの投与は750mgを上限値とすること。

【副作用によるAmivantamab(sc)の減量基準】

副作用発現時投与量 1600mg→1段階減量：1050mg→2段階減量：700mg
2240mg→1段階減量：1600mg→2段階減量：1050mg
2400mg→1段階減量：1600mg→2段階減量：1050mg
3360mg→1段階減量：2240mg→2段階減量：1600mg
3段階減量は中止

【副作用によるCBDCA、PEMの減量基準】

※血液毒性(前コースのNadir)

PLT $\geq$ 5万/ μ L、好中球 $\geq$ 500/ μ L：PEM不要、CBDCA不要
PLT $\geq$ 5万/ μ L、好中球<500/ μ L：PEM75%Dose、CBDCA75%Dose
PLT<5万/ μ Lで出血なし、好中球any：PEM75%Dose、CBDCA75%Dose
PLT<5万/ μ LでGrade2以上の出血、好中球any：PEM50%Dose、CBDCA50%Dose

PLTany、好中球 $<1000/\mu\text{L}$ で 38.5°C 以上の発熱：PEM75%Dose、CBDCA75%Dose

※非血液毒性(前コース)

粘膜炎を除くG3or4の毒性：PEM75%Dose、CBDCA75%Dose

粘膜炎G3or4：PEM50%Dose、CBDCA100%Dose

【検査等確認事項】

心臓等に及ぼす影響 本レジメン開始前に心エコー・心電図検査・凝固検査を実施
DVT、PTEがないか評価を行う
血圧、心臓、血栓に影響を及ぼす薬剤の確認

【注意すること】

皮膚障害予防として、「EGFR阻害薬の予防セット」を使用する
予防抗菌薬はドキシサイクリンを推奨
また、既存で白癬菌などがないか確認を行うこと

制吐剤セット処方19 2重抗体薬の副作用予防

Day1. 8. 15

リブロファズ投与30分前に内服

レスタミンコーワ錠10mg 5錠

カロナール500mg 2錠

Day1のみ上記にファモチジンD錠20mg 1錠を加える

制吐剤セット処方④

Day2.3 デカドロン4mg 1錠（分1 朝食後）

ペメトレキセド投与の1週間以上前～ペメトレキセド最終投与の22日目まで
パンビタン末 葉酸として0.5mg/日

メチコバル 1mg 筋注（9週間ごと）

参考文献： リブロファズ・カルボプラチン・ペメトレキセド併用適正ガイド

当院患者治療目的以外は
使用不可